



抗がん剤の調製は安全キャビネット内の被爆対策を行っています。手術しながらですね。

— 抗がん剤と高カロリー輸液の調製で大きな違いは。

湯浅部長 どちらも無菌にしなければいけないのですが、抗がん剤に関しては作る側の安全も考える必要がある。そこが大きな違いです。ですから、抗がん剤を作る場所と他の薬を作る場所が同じであってはいけません。

— 認定薬剤師の資格については。

長岡さん 私は長く小児科の病棟を担当していた縁もあり、小児薬物療法認定薬剤師という資格を取得しました。その他愛知県薬剤師会の妊娠・授乳サポート薬剤師という制度の研修や終了試験も受けています。それを活かして、授乳中のお母さんからの相談や助産師さんにアドバイスなどしています。小児では喘息患者さんの吸入ステロイドなどの初回導入や吸入説明を行っています。こちらもゆくゆくは病薬連携で、その後のフォローに関して院外の薬剤師さんに診ていただけたら

良いなということを考えています。特に気管支喘息の子供さんの場合は長期の寛解(かんかい:症状が一時的あるいは永続的に軽減または消失すること)という、いわゆる治ったという状態にまで持ち込めます。

湯浅部長 専門だけをやってると引き出しが少なくなってしまうがちですが、名古屋記念病院薬剤部の体制はいろんな病気を診て、薬を知るという環境ですので考え方もさらに広がり役立っています。

— 薬剤部の基本的方針、理念は。

湯浅部長 薬ってどのように効いているか、体に入ってどう動いているか、そう考えていくと他の職種とちょっと違ってきます。薬を体の中に入れたことによって、血液中での働き、組織でどういう動きをしているか、入れた物は排出されてどの程度体の中に残っているのか、どこにどれだけあるのか、そこも想像しながら考えて薬の効果を判断しています。患者さんにとってより良い

治療方法に繋がることを意識し、科学者の目を持つことを常に考えています。自分で勉強していく必要がありますから、調べる能力やノウハウを知ることも重要です。学会へも積極的に参加します。

— 地域社会の皆様には薬剤部としてアピールしたいこと、知ってほしいことは。

湯浅部長 治療に関しては受け取られた薬がどういうものかということをご理解いただいて、使い方に意味があるところを分かってください。それから、一般の方はよく薬剤師は薬を詰めているだけだと思っているようですが、それはほんの一部だということですね。病院でしたら私たちは患者さんのカルテも見ていますし、状態に応じてグレードアップするような治療法を心掛けています。そして皆様からご相談を受けたときに、いつでも薬の専門家としてお応えできるよう準備をしています。

— 患者さんと専門家としての薬剤師さんとはよくコミュニケーションをとって内容を理解していただく。それが患者さん本人の治療にとっても大事なことです。

湯浅部長 私たちも患者さんに関わることで自分が勉強なのです。知識を増やすことになるし、宿題をくれる方もいらっしゃる。そうすると自分も調べる気になる。一緒に成長している部分もありますね。



病棟にいますと、スタッフとの距離が近いので気軽にミーティングができたり、薬のレクチャーも自然にはじまったりします。みんなで患者さんのためにできることを一生懸命に考えています。

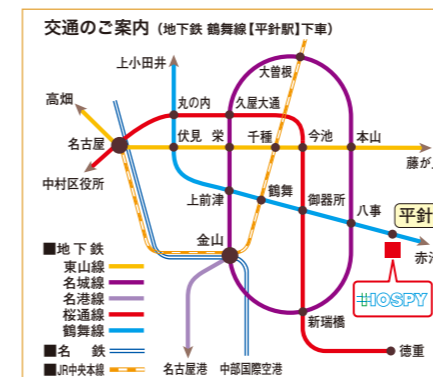


WHAT'S NEW 「救急症例検討会」が開催されました。



救急症例検討会が9月5日、名古屋記念病院研修センターで行われました。この日は天白消防署と尾三消防本部から二つの症例発表があり、その症例に対する当院の対応について循環器内科(針谷先生)と呼吸器内科(宮崎先生)からお話がありました。

名古屋記念病院では、救急指定病院としてよりスムーズに患者さんの受け入れ・対応が出来るよう、定期的にこのような会が開かれています。



■診療科目

内科、血液・化学療法内科、化学療法内科、疼痛緩和内科、呼吸器内科、腎臓内科、人工透析内科、循環器内科、心臓内科、消化器内科、内視鏡内科、肝臓内科、糖尿病・代謝内科、内分泌内科、脂質代謝・血管内科、神経内科、心療内科、※総合内科、感染症内科、※膠原病・リウマチ内科、小児科(感染症、アレルギー疾患、循環器、神経、内分泌、血液、腫瘍)、外科、消化器外科、肛門外科、胸部外科、乳腺・内分泌外科、血管外科、泌尿器科、腎臓外科、整形外科、リウマチ科、産婦人科、皮膚科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、脳神経外科、麻酔科、病理診断科、救急科、神経精神科、形成外科、アレルギー科、リハビリテーション科(※は院内のみの診療科)

●関連施設

新生会第一病院・東海クリニック・金山クリニック・鳴海クリニック・東海知多クリニック・十全クリニック・平針記念クリニック・社会福祉法人新生会付属診療所・身体障害者療護施設「あしたの丘」・訪問看護ステーションサルビア・ホスピー居宅介護支援事業所・新生会舎デイサービスセンター他

Tel.052-804-1111 〒468-8520 名古屋市天白区平針四丁目305番地